

立川市下水道事業における
官民連携（ウォーターPPP）勉強会

【アンケート結果概要】

令和7年9月

立川市

1. 勉強会実施日

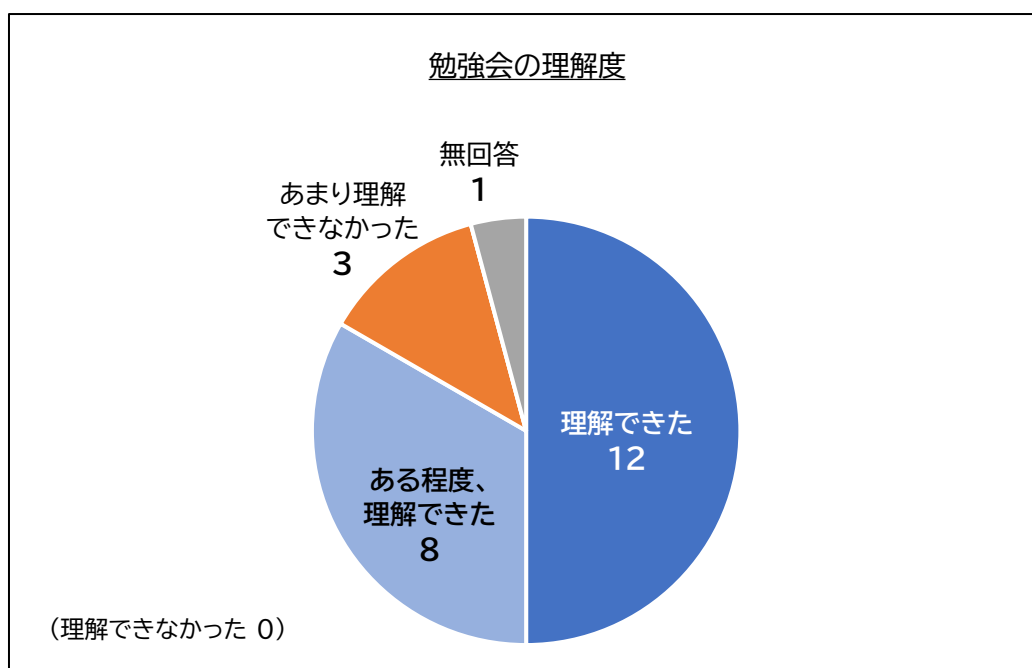
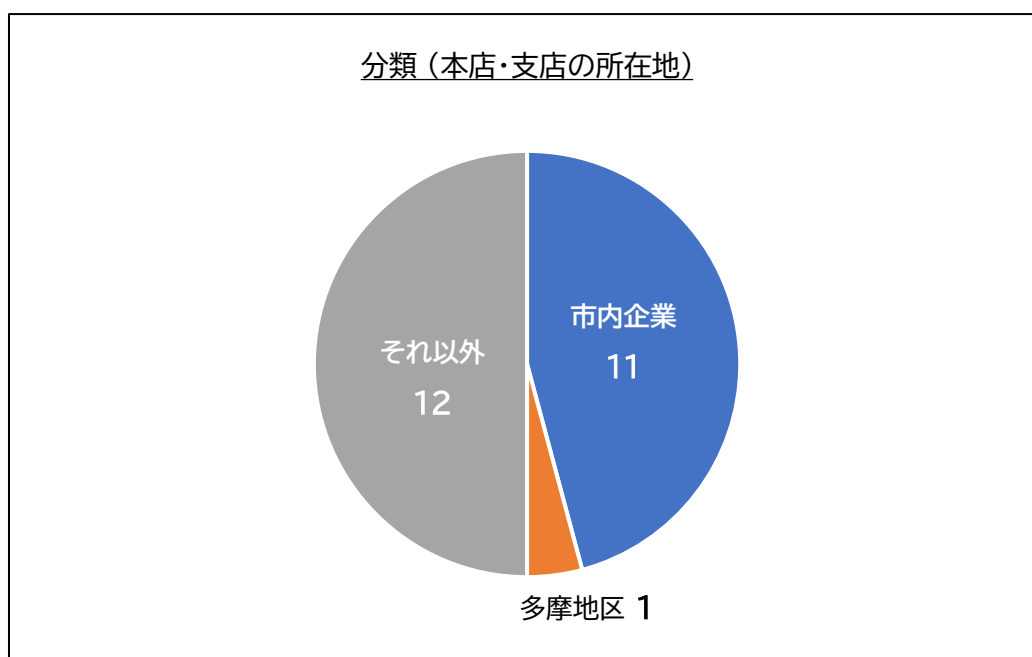
令和7(2025)年8月20日（水）

2. アンケート回答数

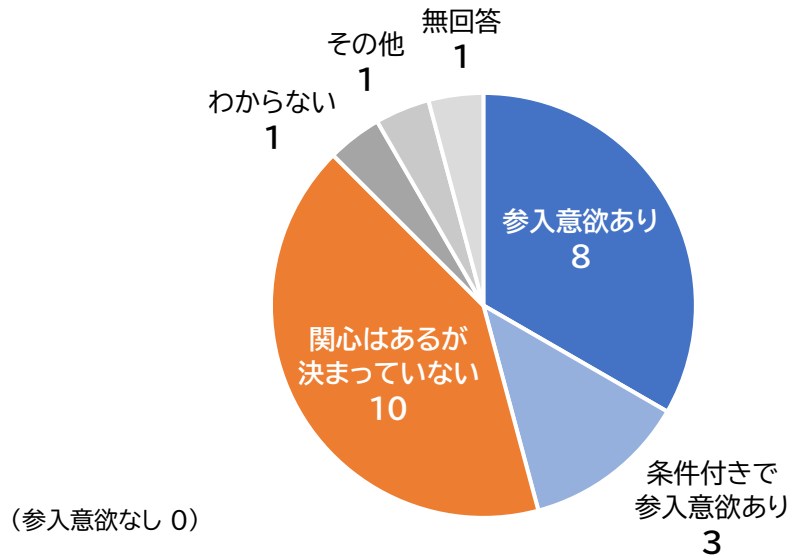
24社

3. アンケート結果の概要

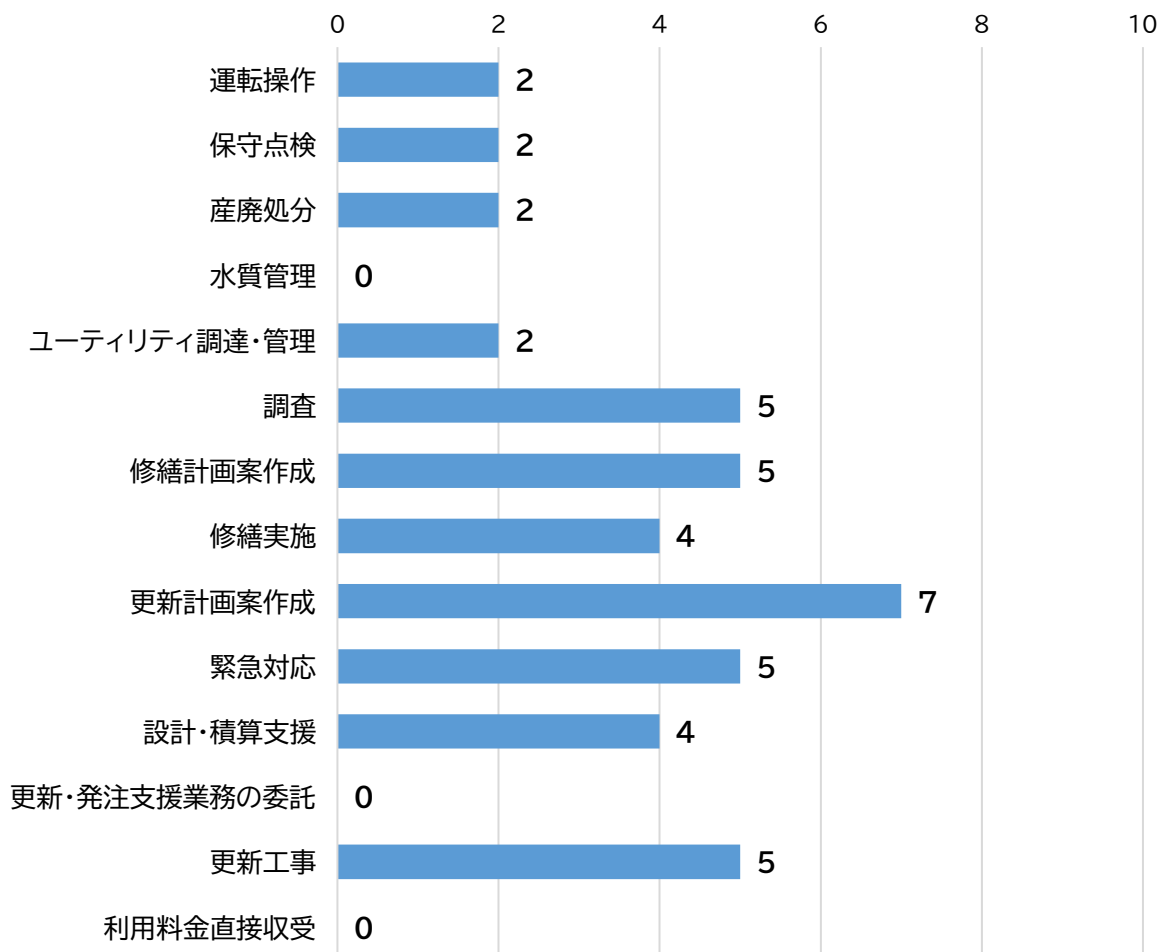
今回のアンケートでは、今後の検討の参考となる様々なご意見をいただきました。集計結果と、いただいた回答の中から主なご意見を公表させていただきます。



立川市ウォーターPPPへの参入意欲

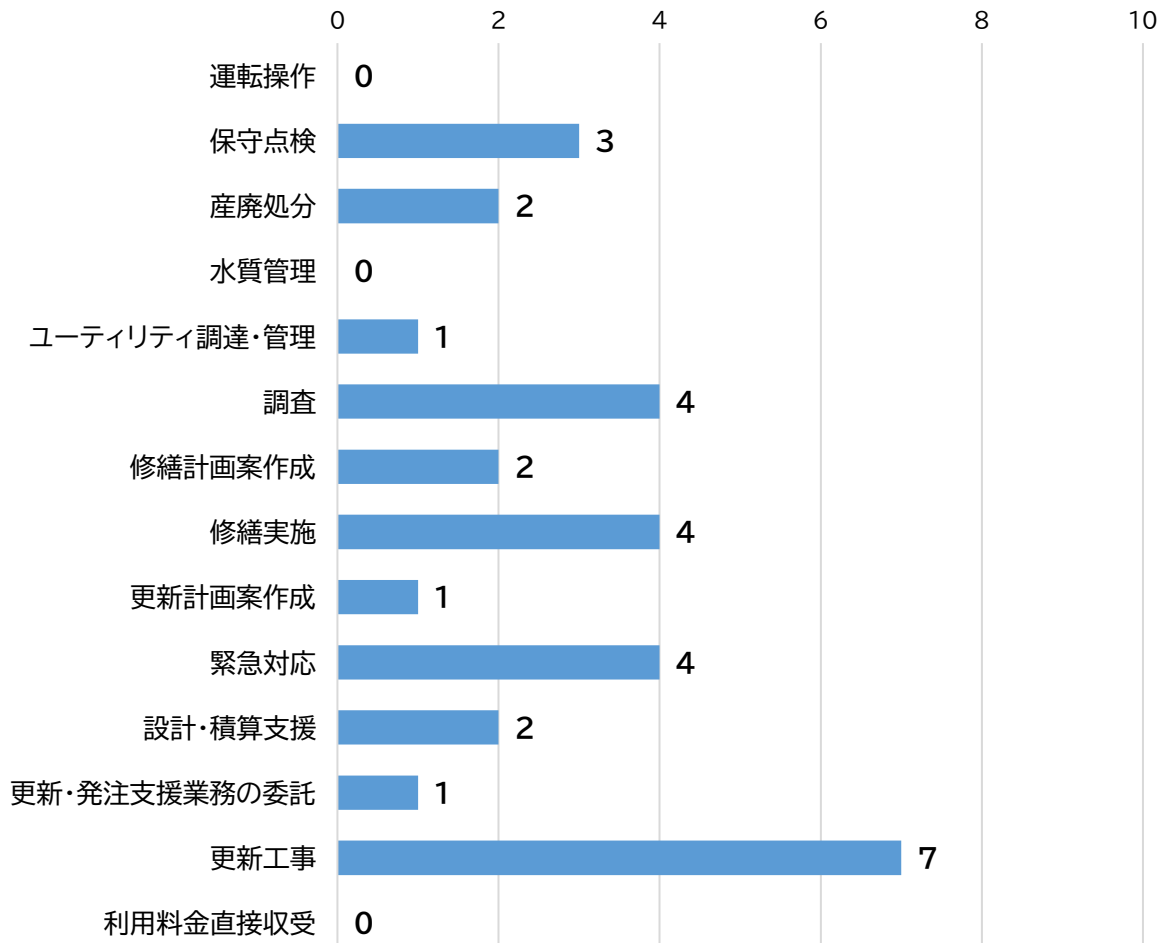


立川市がウォーターPPPを導入する場合に、対応可能な事業 (条件なしで対応可)



※複数回答可

立川市がウォーターPPPを導入する場合に、対応可能な事業
(条件付きであれば対応可)



※複数回答可

【勉強会に対するご意見等】

- ウォーターPPPの制度について、もっと知りたい

〈立川市回答〉

当市担当者へお問い合わせいただければ説明いたします。また、国土交通省のHPにも詳しい説明が記載されていますのでご参照ください。

(https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000585.html)

- 制度は理解できたので、問題点に対して立川市が今後どう対応していくのか教えてほしい

〈立川市回答〉

今後開催を予定している説明会の中で提示できるよう、現在検討を進めています。

- ウォーターPPP制度について理解が深まった

- 勉強会参加者の名簿を共有してほしい

〈立川市回答〉

事前に参加者の皆様へ周知していないため、今回、公表はいたしません。

【ウォーターPPP導入に対するご意見・ご要望等】

- ウォーターPPP事業は原則10年間の契約期間となるため、人件費の高騰に対しては毎年度改定を行う等、見直しを含めた制度検討をしてほしい
- 事業パッケージやプロフィットシェア、リスク分担等について、今後のサウンディング調査や個別ヒアリングで意見交換をしたい
- 統括業務について、個別ヒアリング等で話を聞きたい
- 予定している事業パッケージや対象施設・設備情報を提供してほしい
- 地元企業の意見交換や交流の場を設けてほしい

〈立川市回答〉

いただいたご意見も踏まえ、今後検討を進めていきます。